2019年度 年度報告書

南本宿公園（分区園に限る。）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園

1 様式１ （年度利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当）
2 様式２ （年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）
3 様式３ （年度公園利用状況）
4 様式４ （業務の第三者委託実績）
5 様式５ （年度修繕実績）
6 様式６ （年度増減備品一覧）
7 様式７ （苦情対応報告、事故対応報告）
8 様式８ （市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果）
9 様式９ （収支報告書（指定管理料のみ））
10 様式 10 （運営目標・実績報告）
11 様式 11 （自主事業実施報告）
12 様式 12 （利用者アンケート結果）
13 様式 13 （研修実施報告）

横浜市指定管理者

横浜植木株式会社

（事業報告書様式１）

年度利用料金収入実績

日　時	内　容	内　訳	利用料金収入　計
3月9日	分区園利用料金（師岡町梅の丘公園）	個人区画46区画（@19,500）　・団体区画1区画（@75,000）	¥972,000
3月23日	分区園利用料金（南本宿公園分区園）	50㎡（20,000円）×6区画　・30㎡（12,000円）×33区画	¥516,000
3月23日	分区園利用料金（南本宿第三公園）	9㎡（13,500円）×10区画　・10㎡（15,000円）×4区画 11㎡（16,500円）×6区画	¥294,000
5月30日	分区園利用料金（師岡町梅の丘公園）	団体分割箇所2区画@16,250	¥32,500
7月5日	分区園利用料金（師岡町梅の丘公園）	団体分割箇所2区画@16,250	¥32,500
7月6日	分区園利用料金（師岡町梅の丘公園）	団体分割箇所2区画@16,250	¥32,500
		合計金額	¥1,879,500

（事業報告書様式２）

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）

月別	分区園利用者（師岡町梅の丘公園）	分区園利用者（南本宿第三公園）	分区園利用者（南本宿公園分区園）
4	47	20	39
5	49	20	39
6	49	20	39
7	53	20	39
8	53	20	39
9	53	20	39
10	53	20	39
11	53	20	39
12	53	20	39
1	53	20	39
2	53	20	39
3	53	20	39

（事業報告書様式３）

年度公園利用状況

●南本宿公園分区園は、様式２のとおりです。

●南本宿第三公園

月別	分区園以外の利用人数	備考
4	24	タケノコ掘り 24 組
5	0	
6	8	収穫祭 8 組
7	1	無料配布 1 組
8	1	無料配布 1 組
9	0	
10	0	
11	0	
12	4	無料配布 4 名
1	0	
2	0	
3	0	
年間合計	38	

●師岡町梅の丘公園

月別	分区園以外の利用人数	備考
4 月	36	収穫体験 36 組
5 月	6	収穫体験 6 組
6 月	10	収穫体験・無料配布 39 組
7 月	10	収穫体験・無料配布 10 組
8 月	19	グリセリンソープづくり 3 名、収穫体験・無料配布 16 組
9 月	20	エコストーブご飯会 20 組
10 月	80	幻燈会 80 名
11 月	144	焼き芋大会 120 名、収穫体験 24 名
12 月	33	収穫体験 23 名、門松教室 10 組
1 月	0	
2 月	20	収穫体験・ジャガイモ植え付け 20 名
3 月	0	
年間合計	378	

（事業報告書様式４）

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
剪定工	高木剪定・刈込 特樹木剪定	㈲鈴風園 ￥150,800	年３回	7月25～30日 9月24～27日 10月27・28日	◎	
草刈	園内草刈	㈲鈴風園 ￥1,010,800	年７回	4月2・16・18・23・25・29日 5月4・6・18～21・23～25日 6月12・23・25～28・30日 7月2・3・15日 8月28日 9月28～30日 11月2～4・7～10日	◎	
廃棄物処分	廃棄物の処分	㈱リテック ￥433,500	随時	4月～3月	◎	
竹林管理	伐竹	田口園芸㈱ ￥440,000	年２回	1月29・31日／3月12日	◎	
伐採工	倒木・折れ枝伐採	田口園芸㈱ ￥330,000	年１回	1月29・31日	◎	
植栽管理	法面の草刈・剪定	赤坂造園㈲ ￥639,200	年４回	4月4・5日／5月16日 9月2・6日／1月14日	◎	
廃棄物処分	廃棄物の処分	リサイクルプラント ￥434,900	随時	4月～3月	◎	
電気設備	園内灯設備保守点検業務	㈱平岡電機工事 ￥209,000	年１回		◎	
コールセンター	夜間・緊急時・年末年始等対応	京浜警備保障㈱ ￥130,800	通年	4月1日～3月31日	◎	

（事業報告書様式５）

年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
4/1	不陸修繕	￥15,000	直営	南本宿第三公園竹林部園路にタケノコによる不陸が生じていたので、竹の根を切りました。
4/6	ロープ張り直し	￥4,000	直営	南本宿公園分区園の区画ロープが切れていたため、再度張り直しをしました。

4/20	不陸修繕	￥15,000	直営	南本宿第三公園竹林部園路にタケノコによる不陸が生じていたので、竹の根を切りました。
4/20	タンク修理	￥4,000	直営	師岡町梅の丘公園の雨水タンクの蛇口から水漏れをしていたので、修理しました。
4/27	不陸修繕	￥15,000	直営	南本宿第三公園竹林部園路にタケノコによる不陸が生じていたので、竹の根を切りました。
5/1	不陸修繕	￥15,000	直営	南本宿第三公園竹林部園路にタケノコによる不陸が生じていたので、竹の根を切りました。
5/2	タンク修理	￥4,000	直営	師岡町梅の丘公園の雨水タンクの屋根から樋にうまく水が流れず、タンクへ溜まらなかった為、修理しました。
5/11	屋上柵金具・ナットカバー取付	￥10,000	直営	屋上メッシュフェンスの金具が取れてしまっていた為、部品を購入し、取り付けました。同時にナットカバーも取れていたため、新しいものを取り付けました。
5/15	不陸修繕	￥15,000	直営	南本宿第三公園竹林部園路にタケノコによる不陸が生じていたので、竹の根を切りました。
5/29	タンク修理	￥5,000	直営	師岡町梅の丘公園の雨水タンクの蛇口が故障したため、交換をしました。
7/6	ナットカバー取付	￥4,000	直営	師岡町梅の丘公園の屋上フェンスのナットカバーが無くなっている箇所に再度取り付けました。
7/11	備品修繕	￥15,000	戸塚農機	カルマーとブロワーが壊れてしまった為、修理しました。
7/26	鍵修繕	￥35,000	鍵の百当番	師岡町梅の丘公園の個人倉庫カギの開錠・施錠がうまくいかないため、修理をしました。
10/5	舗装修繕	￥5,000	直営	南本宿公園分区園水道脇の石板がひび割れており危険の為、木材で応急処置をしました。
11/16	照明カバー直し	￥1,000	直営	師岡町梅の丘公園管理棟照明の蓋が外れていた為、固定し直しました。
12/11	園内灯電気交換	￥300,000	㈱平岡電機工事	南本宿第三公園の竹林部から語らいテラスにかけて 3 箇所園内灯が切れていたので、交換をしました。
2/20	備品タイヤ交換	￥5,000	直営	一輪車のタイヤがパンクしたので、ノーパンクタイヤに交換しました。
2/26	ステップ塗装	￥69,000	直営	南本宿第三公園の階段ステップに塗っていた蛍光塗料が取れてきた為、塗装し直しました。
3/17	芝生保護マット敷設	￥64,000	直営	師岡町梅の丘公園芝生広場ベンチ下の芝生が傷んで土の状態になり、降雨後水たまりがひどいので、芝の張替えとマットの敷設を行いました。

（事業報告書様式６）

年度増減備品一覧

今年度増減なし

（事業報告書様式７）

苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1.	4 月 5 日	南本宿公園分区園 No.30 の方より　現地にて 区画を区切るロープが途中で無くなっており、区画が分からなくなっています。区画が分からないから、区画外耕作をしてしまっているのかもわからないため、簡易でも良いので、目印をつけてほしい。	区画の区切りがないとのこと、申し訳ありません。 明日には、区切りを設置致しますので、もう少々お待ちください。 ご迷惑お掛けして申し訳ありません。 →4/6 にロープをはり、対応しました。
2.	6 月 1 日	バイクに乗った青年が公園に来て騒いでいます。公園に門やチェーンをつけられませんか。	警察に相談をし、今後のパトロール強化をお願いしました。もし次に騒いでいたら、すぐに警察に連絡してくださいとのことでした。門やチェーンについてですが、公園という場所がら、何かあった際の避難場所にもなるため、設置することができません。掲示を作成し、設置致しました。
3.	6 月 28 日	個人倉庫のカギがうまく掛からない。掛からないので、そのままで出ます。	ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。私が鍵掛けていきますので、そのままで大丈夫です。ご迷惑お掛けしました。
4.	3 月 7 日	恐らく畑を借りている利用者のお迎えの車が公園の出入り口付近を徐行で動いて、路上駐車しようとしていた。公園から出てきた子供がびっくりして、よろけていたし、公園の前は住宅なので、路上駐車を注意してほしい。	畑を貸す際に路上駐車をしてはいけない旨は、利用規約で周知しており、守ってくださいとのアナウンスはしていましたが、ご迷惑おかけし申し訳ございません。公園前に啓発ポスターを掲示して、より注意喚起して対応していきます。→翌巡視日に公園入り口周辺に掲示しました。

事故対応報告

※今年度事故なし

（事業報告書様式８）

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

・市民サービス向上取組の考え方

利用者からの声は、公園を良くしていく大事な機会として捉え、管理運営に反映しました。

・利用促進の取組利用者支援等の取組について

当公園は徒歩圏内に居住する方への農の普及を目的に設置されている公園です。分区園利用そのものが市民参加の形となっており、当団体は、分区園エリアの自主管理指導や、協働農園でのボランティア、地域連絡員、耕作サポーターなど、市民と一緒に公園の管理運営を進めていく仕組みづくりをしてきました。また、市民協働や市民主体の活動支援は、指定管理者単独では得られない集客力や賑わいの創出が可能になり、公園が地域に溶け込み、新しいコミュニティ形成の促進や課題解決、地域の活性化に貢献することが出来ます。師岡町梅の丘公園では、幻燈会やエコストーブご飯会など地域の方とのイベント開催をしました。

・指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

広報手段が限定的という課題があり、公園の魅力をより発信していくため広報研修での内容を反映した HP の記事作成を心掛けました。

・広報やパブリシティー取組の考え方

農園付公園は、「分区園利用者を増やすこと」が管理運営の中で大切です。収穫体験や植え付けイベントなどの告知はもちろ

ん、SNS でイベント開催報告を行うことで、参加しなかった人に「次回は参加したい」と思ってもらえるように取り組みました。開花情報などタイムリーな情報発信により、公園に来園するきっかけを作るように心掛けました。

当公園は、管理者が常駐しない公園のため、公園の掲示板やHP などは来園者との大切なコミュニケーションの場でもあると考えていますので、掲示物の作成、HP 等の更新は、イラストなどを入れて分かりやすい表現をするなど丁寧に作成、更新を行いました。また、来園者は、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が来園しますので、掲示物は、ふりがなやイラストの使用、文字のサイズなどユニバーサルデザインに気をつけて作成しました。

・利用者ニーズ把握取組の考え方

利用者サービスの向上の為、巡視日に利用者と直接コミュニケーションを取ることを最も重視して運営してきました。

また、周辺住民・分区園利用者の多様な要望・ニーズ、お悩み等を把握するため、公園運営の見える化（作業お知らせボードの掲示等）を実施し、積極的かつ迅速な対応を心がけました。

（事業報告書様式９）

収支報告書（指定管理料のみ）

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,157,712	31,083	13,188,795	13,188,795		
利用料金収入	1,932,000		1,932,000	1,879,500	52,500	団体分区園が途中で埋まった為
自主事業収入	260,000		260,000	102,000	158,000	
雑入	0		0	0		
その他雑入	0		0	0		
収入合計	15,349,712		15,380,795	15,170,295		

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
人件費	6,801,000		6,801,000	**6,903,400**		
給与・賃金	5,900,000		5,900,000	6,000,000	-100,000	
社会保険料	472,000		472,000	472,000		
通勤手当	342,000		342,000	344,400	-2,400	消費税改正による
健康診断費	26,000		26,000	26,000		
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額	61,000		61,000	61,000		
事務費	2,765,712		2,796,795	**2,335,595**		
旅費	120,000		120,000	100,000	20,000	
消耗品費	880,712	31,083	911,795	905,595	-13,800	
会議賄い費	32,000		32,000	17,000	15,000	
印刷製本費	100,000		100,000	100,000		
使用料及び賃借料						
備品購入費	780,000		780,000	590,000	190,000	
図書購入費	0		0	0		
施設責任賠償保険	53,000		53,000	53,000		
職員等研修費	150,000		150,000	100,000	50,000	
振込手数料	10,000		10,000	10,000		
リース料	480,000		480,000	350,000	130,000	他農園付きと共有化したため
手数料	60,000		60,000	60,000		
地域協力費	100,000		100,000	50,000	50,000	
自主事業費	260,000		260,000	102,000	158,000	
管理費総合計	**9,826,712**		**9,826,712**	**9,340,995**		
光熱水費合計	440,000		440,000	415,000		
光熱水費（電気）	270,000		270,000	250,000	20,000	
光熱水費（ガス）						
光熱水費（水道）	170,000		170,000	165,000	5,000	
光熱水費（下水道）						
清掃費	264,000		264,000	**264,000**		
修繕費	503,000		503,000	**600,000**	-97,000	園内灯が想定より多く切れた為。
機械警備費						
施設保全費	3,280,000		3,280,000	**3,779,000**		

空調衛生設備保守						
消防設備保守						
電気設備保守	210,000		210,000	209,000	1,000	
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費	3,070,000		3,070,000	3,570,000	-500,000	台風復旧作業により 草刈 143 万、樹木管理 70 万 800 円、伐竹 44 万、ゴミ処分料 86 万 8400 円、コールセンター13 万 800 円
共益費（合築等の場合）						
公租公課						
公租公課（事業所税）						
公租公課（消費税）						
公租公課（印紙税）						
その他公租公課						
事務経費	1,036,000		1,036,000	**758,000**		
事務経費（本部分）	776,000		776,000	558,000	218,000	
事務経費（当該施設分）	260,000		260,000	200,000	60,000	
その他経費（当該公園分）						
支出合計	15,349,712		15,380,795	15,156,995		
差引	0		0	13,300		

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	100,000		217,509			自動販売機
設置管理許可支出合計	42,520		42,520			
差引	57,480		174,989			

（事業報告書様式 10）

運営目標・実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組（改善計画）
業務運営1 （達成目標、運営業務の実施方針）	より多くの地域の皆様に野菜づくりの楽しさを体感してもらい、農のある暮らしの普及・維持を目指します。	2 公園 1 分区園の区画を埋め、100％稼動させます。	2 公園 1 分区園 100％稼働しました。	100％達成	南本宿公園分区園は、新しい利用者に切り替わるタイミングになります。利用料金が上がることで、埋まらない可能性が高い為、少しずつでも埋まるよう、広報等に努めます。
業務運営2 （利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	分区園を借りていない人にも農の普及を行うため、多くの農体験を実施します。	収穫体験延べ100 人実施	150 名の収穫体験を実施しました。	+50 名	コロナウイルス等もあり、春先の収穫体験が実施できません。告知してからの収穫祭ができない為、収穫人数が減ることが予想されますが、延べ 110 名は実施できるよう、努めます。
業務運営3 （人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）	緊急時の対応なども適切に行えるよう、適切な人員配置を行います。	人員配置表の通り人員を配置します。 施設長　1名 副施設長　2名 他農園付公園の専任職員 栽培相談員　1名	左記人員通りに配置しました。	差異なし	引き続き複数の職員が運営に関わっていくことで、誰にとっても安心安全な公園運営に努めます。

人材育成 研修実施効果等	①信頼性 ②安心感 ③清潔感 ④共感力 ⑤迅速さを身につけます。	研修を年 8 回開催し、職員のレベルアップを図ります。	様式 13 での報告の通りです。	栽培相談員による研修を実施したため+17 回	様々な研修を通し、農園付公園の職員として必要な能力を身につけられる研修を行います。
維持管理1 （施設の保守管理、補修計画）	誰もが安全安心、清潔快適に利用していただけるよう、質の高い維持管理を行います。	修繕計画を確実に執行します。 維持管理水準書に則った法定点検を実施します。	修繕計画に基づき、修繕を実施しました。	差異なし	維持管理水準書に則った法定点検を随時実施し、安全安心な空間を作ります。
維持管理2 （清掃、園地維持管理、災害対応）	建物をきれいに保ちます。	清掃を年 300 回実施します。	359 回実施しました。	+59 回	今後も引き続き、日常清掃を行い、きれいな建物を保ちます。
収支 修繕等、収入、支出）	無駄な支出を抑えます。	収支予算書に基づき、確実な予算執行を行います。物品を購入する際は、価格を検討し、出費が抑えられるようにします。	計画に基づいた予算執行を行いました。	収支報告書のとおり	今後も購入前の価格の検討を行うとともに、適正な収支予算を立て運営します。
経費節減策	道具などの長寿命化のため、日常点検を確実に行います。	巡視シートに点検項目を追加し、巡視日には、はさみなどの道具の点検を行います。	メンテナンスを行うなど、長寿命化に努めました。	差異なし	使用年数が経ち、道具類が古くなってきました。 適切なメンテナンスを行い、長寿命化に努めます。

（事業報告書様式11）

自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	今日は栽培相談日	分区園利用者が菜園生活を楽しんで出来るよう、野菜づくりが成功することを目的に実施しました。 例年 3 月には、説明会時に講習会という形で実施していますが、コロナウィルスの関係で説明会を中止した為、3 月分については、中止となりました。	4 月 6、27 日・5 月 4、25 日・6 月 1、22 日・7 月 6、27 日・8 月 3、24 日・9 月 7、28 日・10 月 5、26 日・11 月 2、23 日・12 月 7、28 日
2	資材貸し出しサービス	支柱や結束ﾊﾞﾝﾄﾞ、鋏等の資材・備品の貸し出しを行いました。	4～3 月常時設置

3	栽培相談ノート	栽培相談日に来られない利用者のサポートを目的に倉庫内へ設置しています。利用者が畑での悩みを記入したら、翌巡視日に回答を記入し、対応しました。	4 月～3 月　常時設置
4	土壌の酸度測定	高品質な分区園を提供することを目的に土壌の酸度測定を実施しました。また、別途全区画測定を行い、掲示しました。	4 月～3 月随時実施
5	菜園利用者への看板配布	楽しい菜園生活を送ってもらうため、自分たちの畑だと愛着を持ってもらうことを目的に実施しました。	4 月～随時お渡し（希望者）
6	園芸本の設置	利用者の菜園活動サポートのため、園芸本のコーナーを設置しました。	4～3 月常時設置
7	収穫体験・収穫祭	農の普及、分区園利用者以外にも農と触れ合ってもらうことを目的に実施しました。	4月6日・4月20日・6月1日・6月6日・7 月 10 日～8 月 30 日・11月30日・12月14、21 日2月15日
8	採れた野菜を調理しよう！おいしいレシピ集	食へ興味を持ってもらうため、収穫した野菜で簡単にできるレシピを収穫祭時に配布しました。	4月20日・6月22日
9	七夕の笹配布	七夕を家庭でも楽しんでもらいたいため、公園の青竹（笹）を配布しました。	7月6日
10	花いっぱい活動	来園者に綺麗な園内で過ごしてもらうこと、四季を感じてもらうことを目的に、ユリや普通のチューリップより早く咲くように開花調整をしたアイスチューリップなどの植栽を行いました。	4月2日・6月13日・6月22日・7月17、18 日・10 月 17、26 日・11月20、21、23 日・12月11、14、21 日
11	維持管理作業発生材の活用	維持管理作業で出た剪定枝などを捨てずに、エコストーブの燃料や、園内で竹柵を設置するなどして使用しました。	9月7日
12	無農薬！環境に配慮した野菜づくりサポート	◎コンパニオンプランツの推奨 公園は農薬を使用できないため、無農薬で栽培する方法として病害虫が嫌がる組み合わせを利用した栽培方法の推奨をしてきました。 ◎木酢液の無料配布 無農薬で菜園活動を行うため、土壌内の微生物を活性化させる為に、木酢液の無料配布をしました。	4 月～3 月常時設置
13	腐葉土堆肥づくり	公園内の落葉や刈草などを捨ててしまうのではなく、公園内で活用が出来るように、発酵促進剤を入れ、攪拌し堆肥化を促進するなどをして堆肥づくりをしました。	4 月～3 月常時設置
14	農園の味覚をおすそ分け！（師岡町梅の丘公園）	地域の子ども達への食育を目的に、地元のこども食堂へ野菜の提供を行いました。野菜提供を行うことによって、こども達の食への興味関心に繋がるとともに、公園への興味が生まれ、来園してもらえるようになりました。	6月1日・7月6日

15	ジャガイモを植えてみよう（師岡町梅の丘公園）	野菜や土と子ども達が触れ合える機会をつくること、親子の思い出作りを目的に植え付けイベントを開催しました。１人１株土を掘って植えて、名札を立ててもらい、自分の植えたものがわかるようにしました。	2月15日
16	夜間パトロール（師岡町梅の丘公園）	公園と地域の安全のため、町内会と一緒に夜間パトロールを行いました。夜間時の公園の様子を公園運営に反映させ、公園の安全性を向上させています。	10月31日
17	ミュージックフェスティバル（師岡町梅の丘公園）	普段農園イベントに参加されない方も公園に来るきっかけにするため、地域の音楽教室ピアチェーレと町内会に協力をしていただき、公園内で皆さんに親しまれている曲の演奏会を行いました。	10月19日
18	杉板ネームプレートWS とエコストーブ de ごはん会（師岡町梅の丘公園）	熊野の森もろおかスタイルさん、MOGU さんと協働でイベントを開催しました。ネームプレートづくりを担当し、参加者には、杉板をバーナーで焼いて洗う作業から全てやってもらいました。火を扱い危ないので、バーナーには、スタッフ１人が必ずついて行いました。	9月7日
19	幻燈会（師岡町梅の丘公園）	子供達への地域学習の場になること、新たな来園者を増やすことを目的に、地域にあるこども食堂 MOGU と熊野の森もろおかスタイル、町内会に協力していただき、映画の上映を行いました。	10月5日
20	グリセリンソープを作ろう	夏休みイベントとして、グリセリンソープづくりを行いました。平日ということもあり、参加者は少なかったですが、喜んでもらえました。	8月21日
21	南本宿小学校との連携（南本宿第三公園）	南本宿小学校１年生を対象にタケノコ教室を開催しました。 竹の子とは何か、竹の成長はどのくらいなのかなど高さを測るメーターなどを使用して分かりやすく教えました。メーターをつけることで、授業以外でも公園に足を運んでもらうきっかけにしました。	4月25日
22	天の川に願いを～みんなの願い織姫、彦星に届け！～（南本宿第三公園）	中々家庭で出来ない七夕を子供達に楽しんでもらうため、竹林部の竹に直接飾りつけをしました。プラスチックの短冊を用意し、来園者に願い事を書いてもらいました。	6月20日～7月11日
23	いきもの図鑑の設置	近隣に住んでいる虫博士からもらった写真を活用して、語らいテラスに生き物図鑑を設置しました。	11月24日1月8日
24	HP・SNS 更新（Twitter・Facebook・インスタグラム）	地域の方への情報発信を行うため、活用しました。来園しなくてもイベントなどの公園情報が分かり、より多くの方に知ってもらうよう心掛けました。	4 月～3 月随時更新
25	耕運サービス	菜園活動でもっとも重要な土作りをお手伝いするため、3月に無料耕運を行いました。	3月11日～3月31日
26	掲示板	利用者とのコミュニケーションツールとして、掲示板の他にも園内の様々な箇所に掲示を行いました。	4 月～3 月常時設置

27	1 袋ごとの堆肥販売	分区園利用者は車で来園できないため、重たい資材を運ぶのは大変です。そこで、資材の運搬の辛さで畑に来るのが遠のかないようにすることを目的に実施しました。資材を現地で販売することで、利用者の負担の軽減に繋がります。	4 月～3 月随時販売
28	苗・種の販売サービス	当団体が開発した高品質で育てやすい種を販売しました。。利用者の栽培をサポートすることを目的に行いました。	4 月～3 月随時販売
29	竹を使った工作教室（師岡町梅の丘公園）	竹林の間伐材の活用を目的にミニ門松づくりなどを行いました。公園の竹を使うことで、公園への愛着を育め、自分の作った門松を飾ることにより、よりお正月を楽しむことができました。	12月21 日
30	分区園の耕運について	3 月の年1 回の無料耕運のほか、夏野菜から秋冬野菜の切り替え時など希望者の畑の耕運を行いました。	4 月～3 月随時受付

（事業報告書様式 12）

アンケート項目

1．貴方の年齢層・利用方法を教えて下さい。

①　２０代　②３０代　③４０代　④５０代　⑤６０代　⑥７０代　⑦８０代以上

②　① 単独利用　②夫婦利用　③親子利用　④グループ利用　⑤その他（　　）

2．今年度分区園利用について、ご満足いただけましたか？該当するものに〇をして下さい。

①とても満足　②満足　③ふつう　④やや不満　⑤とても不満

3．指定管理者 横浜植木㈱の今年度の働きはいかがでしたか？①とても良かった　②良かった　③ふつう　④悪かった　⑤とても悪かった

4．分区園の利用頻度はどのくらいでしたか？　①毎日　②３日に一回　③1週間に一回　④2週間に一回　⑤1か月に一回

5．分区園の利用時間について、季節ごとに該当する番号をご記入下さい。 春：　　夏：　　秋：　　冬：

①早朝（6時～9時）　②午前中（9時～１２時）　③午後（１２時～１５時）　④夕方（１５時～ １８時）

6．分区園のご利用目的は何ですか？　①趣味　②健康　③生きがいづくり　④お子様の食育 ⑤その他（　　）

7．分区園を通して新しく築いた関係はありましたか？　①はい　②いいえ

8．共有施設部分は利用者による日常管理をお願いしていますが、どのくらいの頻度でしていました か？

①週一回程度　②月に一回程度　③2か月に一回程度　④3か月に一回程度　⑤していない

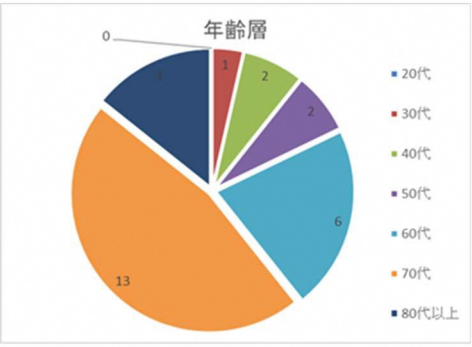
9．倉庫の使い勝手はいかがでしたか？　①良かった　②悪かった

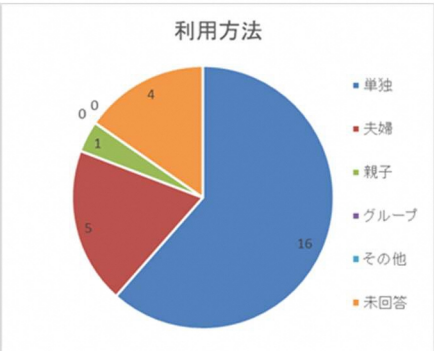
１０．９．で ②悪かった と答えた方は、その理由があれば教えてください。

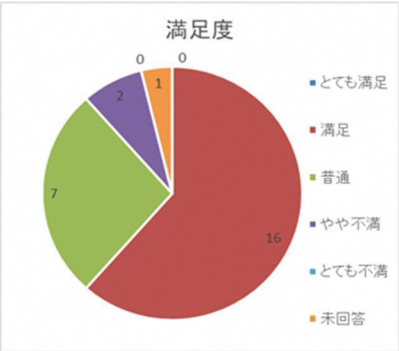
１１．分区園の利用について、何かご要望がございましたら、ご記入お願いいたします。

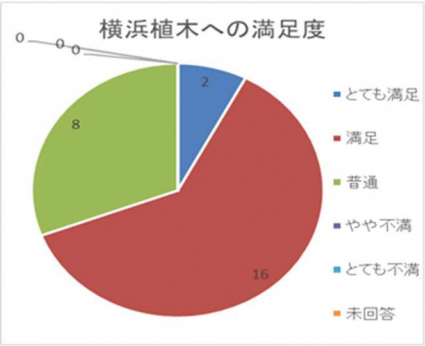
・利用者アンケート結果

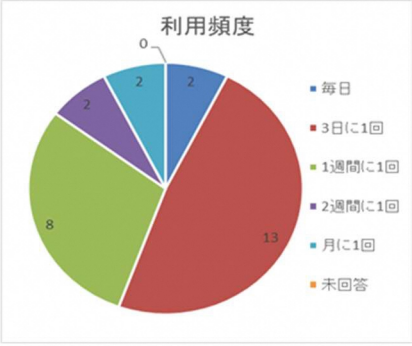
●南本宿公園分区園（全 34 枚）

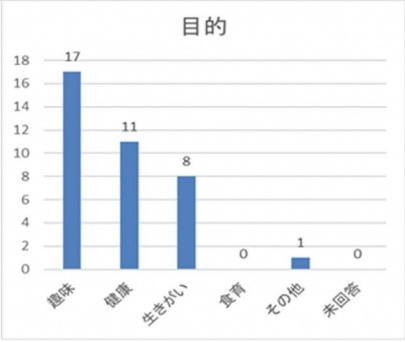


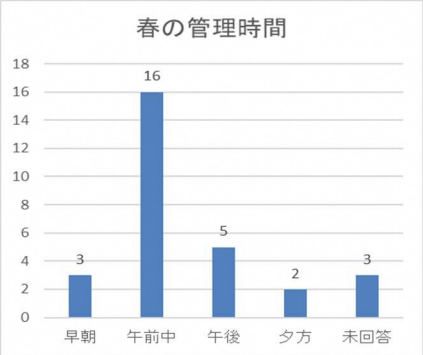


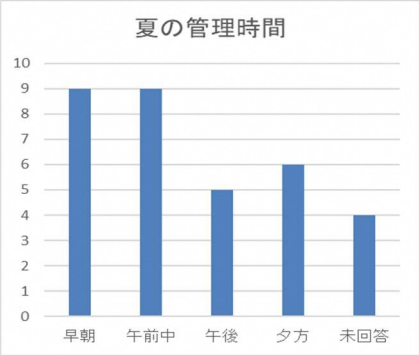


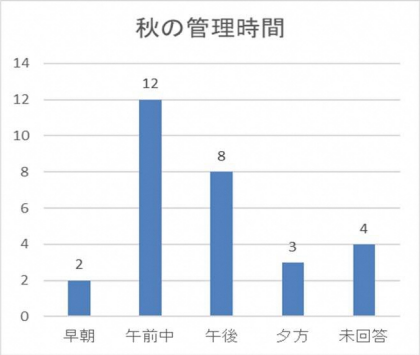


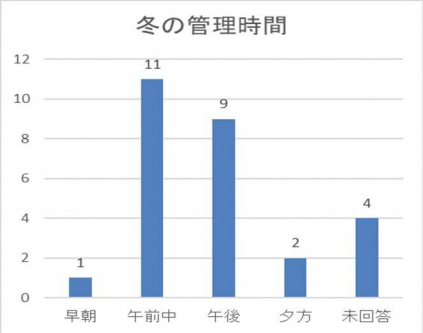


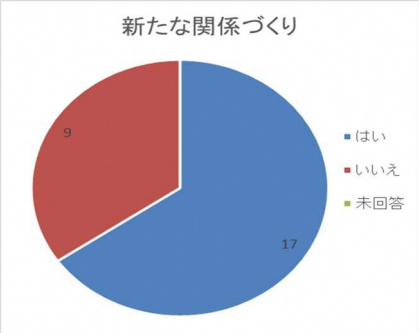


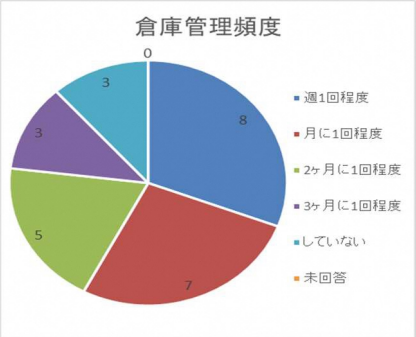


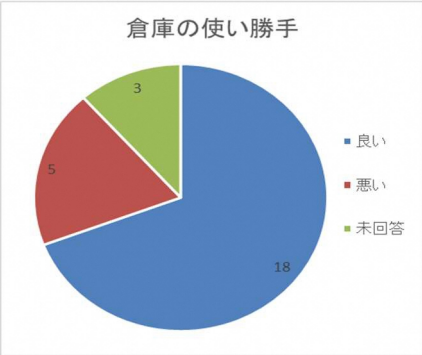












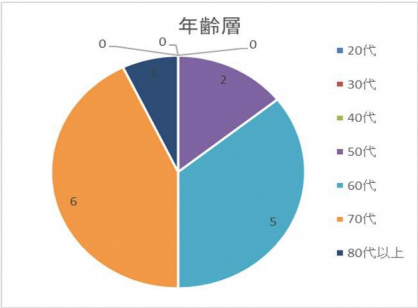
倉庫についての意見

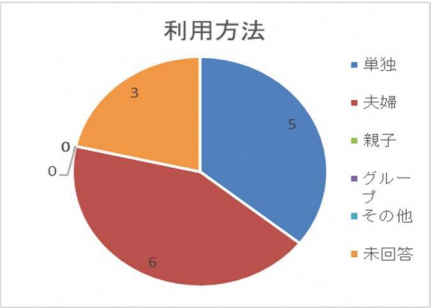
・道具棚が狭く区画面積に応じて棚を作ってほしい
・支柱置き場が狭かった
・ほかの区画から肥料のような液体が漏れてきた。話す機会もない
・ロッカーが老朽化してきた
・棚を他人が使用しており使用できなかった
・棚が高いところにあるので、重い荷物の上げ下げに苦労した
・区画以外の利用をしている人へもっと指導してほしかった

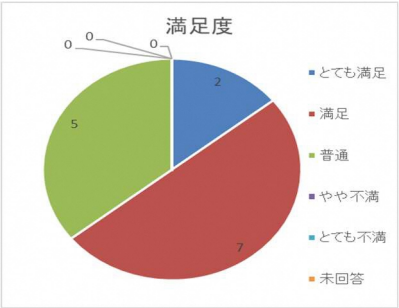
要望

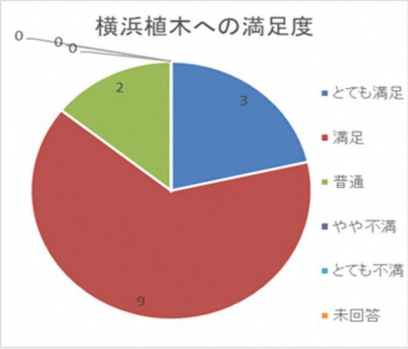
・周辺樹木や木の枝の伐採をしてほしい	・10 月から落ち葉の清掃が大変。掃除をお願いしたい。
・ロッカーが古く汚くなったので、新しくしてほしい	・倉庫の電気が暗い
・区画周辺がきれいになったが、利用料金の値上げは納得できない	・水はけをよくしてほしい。土の量が少ない
・公園側の排水を改善してほしい	・ペットも含め誰でも出入りされるとトラブルをうむので制限を設けてほしい
・10 月から午前のみと日照時間が他の区画と比較して短いので、そのような区画の利用料金を考慮してほしい	

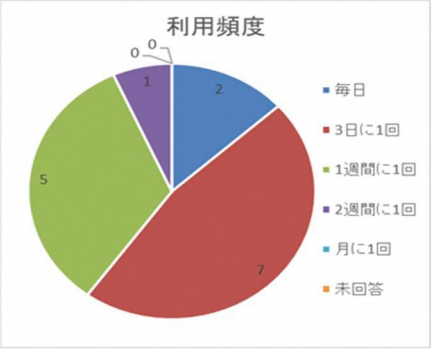
●南本宿第三公園（全 14 枚）

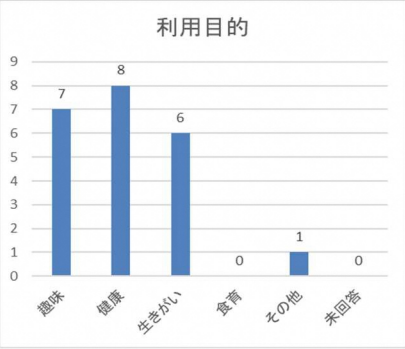


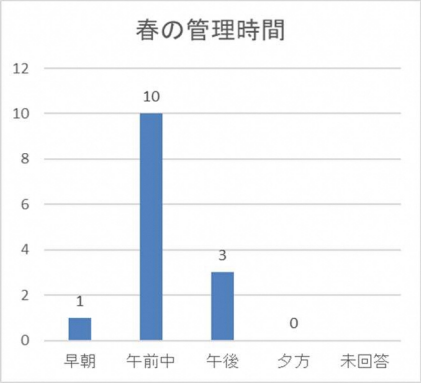


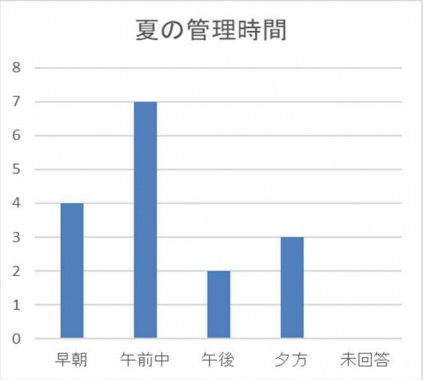


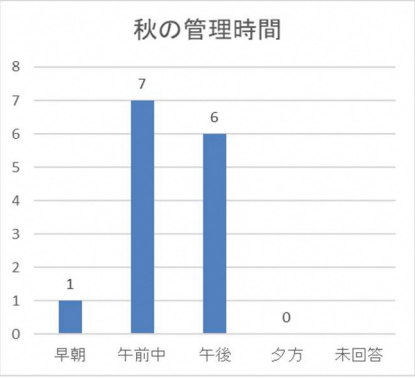


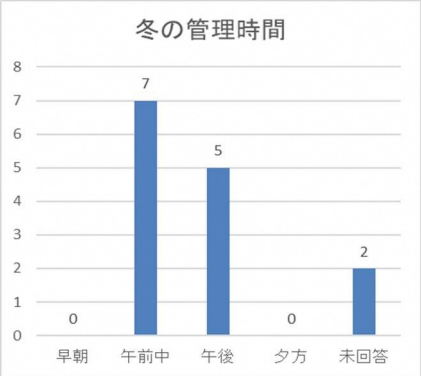


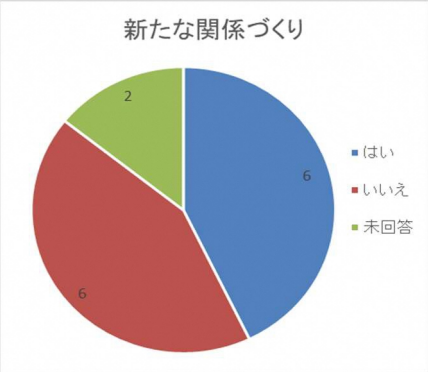


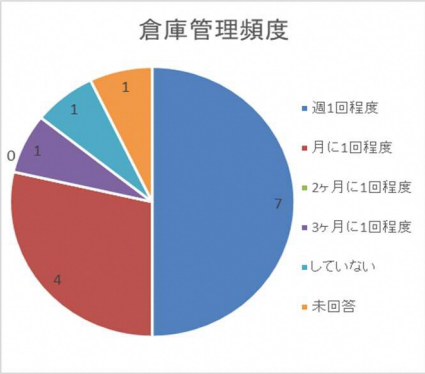


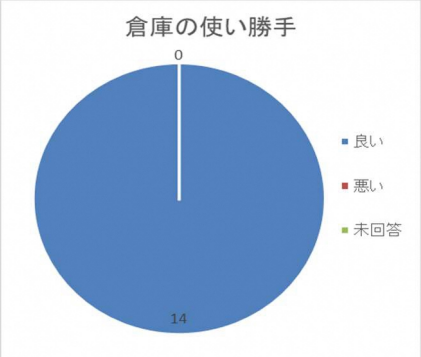








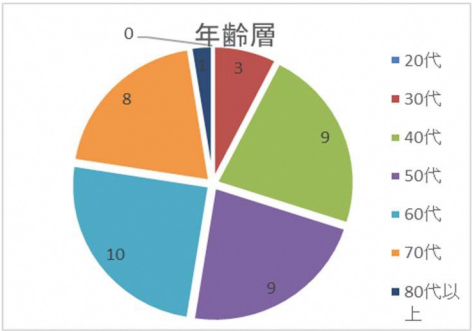


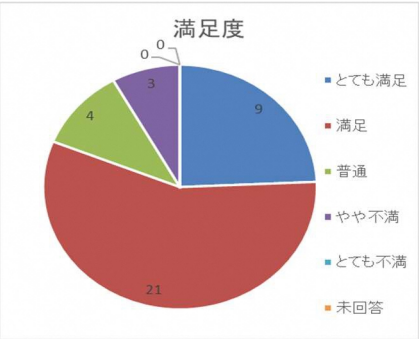


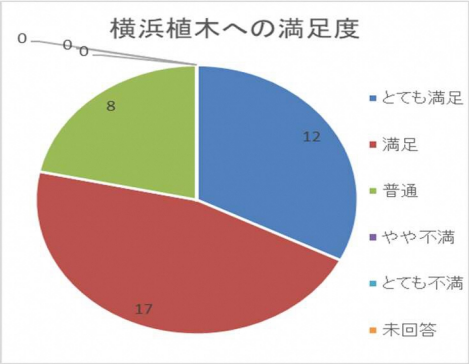
倉庫についての意見
特になし

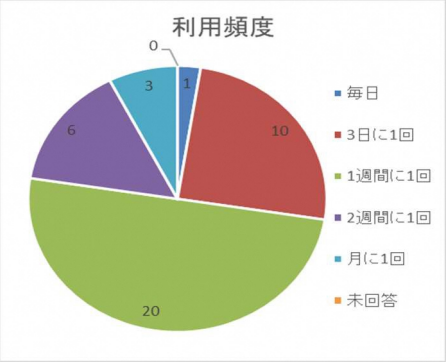
要望
特になし

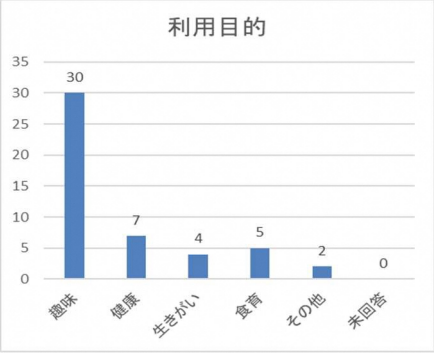
●師岡町梅の丘公園（全 37 枚）

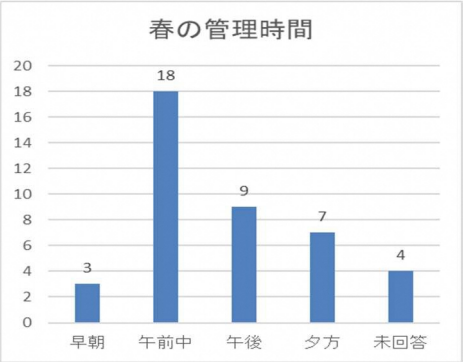


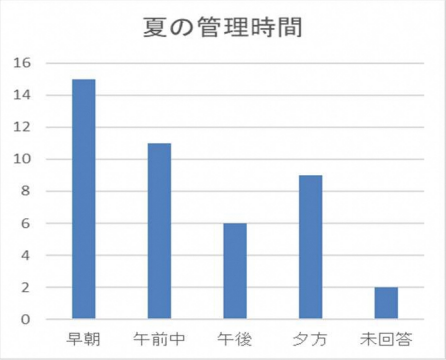


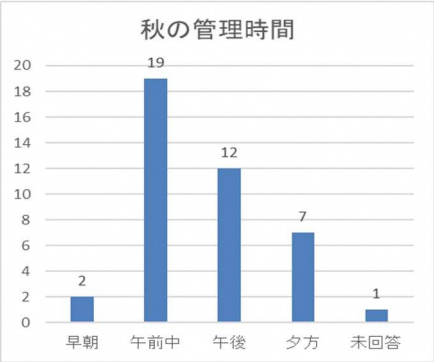


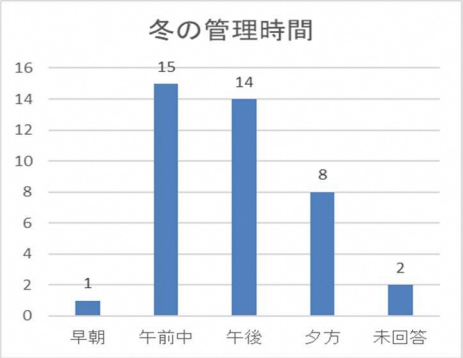


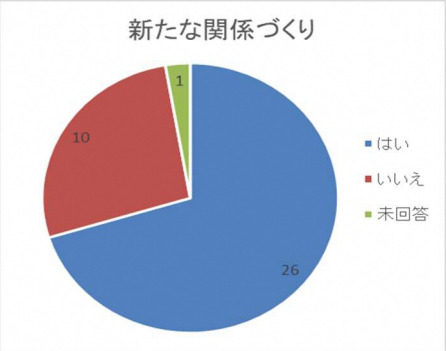


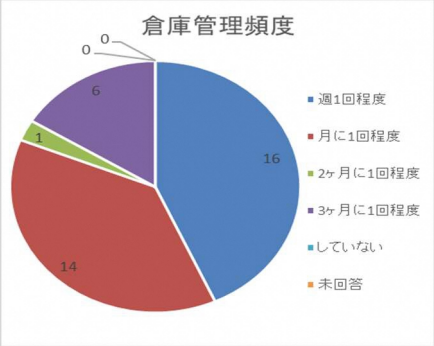


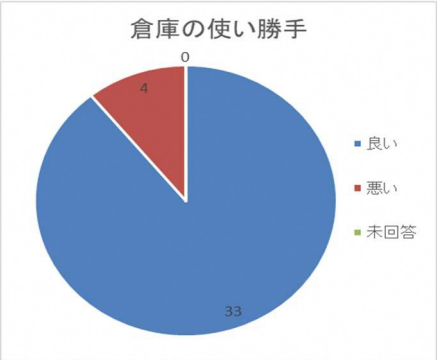












倉庫についての意見

・倉庫に仕切りを作っていただいて助かりました。ありがとう
・記名してなかったのも悪かったが、なくなっている道具があった。
・鍵を忘れたとき、家に取りに行かなければならず大変だった。
・前の方の道具が置いてあった。
・長靴の泥を落とさないで入る人がいるようで、床が汚いことがある。
・もう少し広いと良い。

要望

・倉庫の床をもっと清掃してほしい。	・ハクビシン対策をしてほしい
・利用料を下げてほしい、安くしてほしい	・共用の道具がもう少し増えるとありがたい
・ゴミを持ち帰るため、駐車場かごみ捨て場がほしかった	・手洗い用石けんを設置してほしい。
・巡視日スケジュールをフェイスブック等にアップしてもらうと助かる	・倉庫の使い方を指導してほしい

アンケート結果より

全公園、利用目的は、趣味や生きがいと答える方が多かったです。

利用者の年齢層では、南本宿の2公園は、60代以上が多かったが、師岡町梅の丘公園では、30代から70代と幅広い年代の方が利用していました。

どの公園も多くの方に満足してもらうことが出来ましたので、引き続き満足してもらえる管理を行っていきます。
また、南本宿公園分区園、師岡町梅の丘公園では、様々な要望が利用者から出てきました。次年度の運営で改善できる内容については、次年度に改善していき、より利用者に満足してもらえるよう努めます。

（事業報告書様式 13）

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	4月5日	個人情報保護研修、接遇・リスクマネ ジメント研修、法令・コンプライアン ス研修	公園業務において重要なス キル・考え方を身に着ける ための研修を実施しました。
2	5月10日	施設長研修	事業計画や運営、体制などについての研修を実施しました。
3	8月7日	危機管理研修	根岸森林公園にて外部講師を招いて行いました。減災防災演習、災害対応の意識確認を行いました。
4	8月20日	植栽管理技術研修	弊社社員を講師に正しい機械の取り扱い、フルハーネスの紹介、事故事例紹介などを行いました。
5	11月6日	植栽管理技術研修	園地管理技術の向上を目的に高所作業での安全対策について事故事例を用いて研修を行いました。
6	1月27日	安全帯研修	園地管理における安全意識を高める目的で、安全帯の使い方から危険予知などを学ぶ研修を実施しました。
7	1月9日	植 栽管理技術研修	他農園付き公園にて、果樹の剪定について研修を行いました。
8	4月～12月 月2回開催 （全18回）	植栽管理技術研修（野菜づくり）	栽培相談員を講師に園地管理技術の向上を目的に野菜の育て方や土作りなどについての研修を各公園内にて行いました。